

令和6年度 幼児教育人権研修 実施要項

- 1 目的 人権が尊重された就学前教育に向けて、今日的な課題とその対応の在り方を理解し、幼児期における人権教育の重要性について認識を深めるとともに、就学前施設の果たすべき役割について考える。
- 2 対象 幼稚園・府立支援学校幼稚部・保育所・認定こども園、認可外保育施設の所属長及び教職員
・受講申込時に、**第2回の希望分科会を記入**すること。 募集人数 300名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	オンデマンド開催 6月20日(木) ～ 7月9日(火)	大阪府における人権教育推進の課題 大阪府の家庭教育支援の取組みについて 保育の中のジェンダーについて考える 〔講義〕	大阪府教育庁 指導主事等 大阪府教育庁 指導主事等 福岡大学 教授 藤田 由美子
2	オンデマンド開催 1月24日(金) ～ 2月14日(金)	子ども虐待の理解と対応 〔講義〕	大阪府福祉部子ども家庭局 家庭支援課
	2月17日(月) 14:30～17:00	分科会1 障がい理解 (違いを認め合い、ともに育つ) 分科会2 保幼小連携 分科会3 子育て支援 〔実践発表・協議〕	(発表者) 府内幼児教育施設 教諭等 (助言者) 大学教授等

※**太字の時間帯**は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

- 4 会場 第1回、第2回前半 所属校等

第2回後半 大阪府教育センター(大阪市住吉区菟田4丁目13番23号 電話06-6692-1882)

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
(4) オンデマンド開催の場合、研修ポータルサイト内の「研修受講上の留意点」及び各研修の個別ページに掲載する実施マニュアルを参照すること。
- 6 担当室 人権教育研究室、企画室

令和6年度 幼児教育人権研修 シラバス

1 目的

人権が尊重された就学前教育に向けて、今日的な課題とその対応の在り方を理解し、幼児期における人権教育の重要性について認識を深めるとともに、就学前施設の果たすべき役割について考える。

2 「幼児教育に関わる教職員の育成指標」の対象項目

	I			II			III			IV		V			VI		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
第4期	○						○	○		○	○				○	○	○
第3期	○						○	○		○	○				○	○	○
第2期	○						○	○		○	○				○	○	○
第1期	○						○	○		○	○				○	○	○
第0期																	

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	大阪府における人権教育推進の課題	人権が尊重された就学前教育推進のために必要な人権諸課題について理解を深める。	講義を通して、様々な人権課題について学ぶとともに、就学前教育との関連について学ぶ。	
	大阪府の家庭教育支援の取組みについて	大阪府における家庭教育支援の取組みについて理解し、保護者への支援の在り方について認識を深める。	講義を通して、家庭教育支援が必要とされる背景を理解するとともに、親学習の内容や進め方を知り、保護者への支援の大切さについて学ぶ。	
	保育の中のジェンダーについて考える	ジェンダー平等の大切さについて理解するとともに、性のありように関わらず、子どもたちが安心して過ごすことができるような校園所の在り方について認識を深める。	講義を通して、保育・教育現場におけるジェンダー平等の必要性を学ぶとともに、性別への思い込みに基づく関わりや隠れたカリキュラム等、日常にある課題について振り返り、すべての子どもの人権が尊重された保育や教育の在り方について考える。	
2	子ども虐待の理解と対応	子どもへの虐待の現状やその背景について理解し、虐待の早期発見や防止に向けて必要な観点について認識を深める。	講義を通して、子どもたちや保護者の現状から、虐待の防止や早期発見のために保育・教育現場で果たすべき役割について学ぶ。	
	分科会1 障がい理解 (違いを認め合い、ともに育つ)	・人権が尊重された就学前教育の在り方について理解する。	・実践発表を通して、すべての子どもが互いの違いを認め合いともに育つための取組みや、保幼小連携を大切にしたい子どもの将来を見通した取組み、様々な背景のある保護者への支援の在り方等について学ぶ。	
	分科会2 保幼小連携	・人権教育・保育の推進体制や地域・保護者・関係機関等との連携の在り方について認識を深める。	・各分科会のテーマに基づいて、厳しい状況にある子どもも含め、すべての子どもにとって校園所が安全で安心な場となるために、どのようなことができるかを協議する。	
	分科会3 子育て支援	・人権教育の効果的な指導方法等について認識を深め、人権教育の取組みについての展望を持つ。		